

一般質問

6 月定例会の一般質問は、6 月 18 日から行われました。15 人の議員が質疑・質問を行い、活発な論議がなされました。



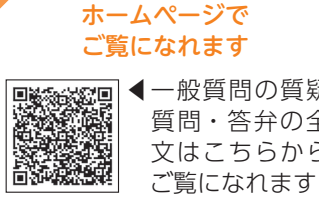
議長
白土 幸仁



副議長
飯塚 俊彦



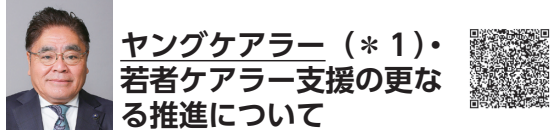
▲本会議の様子



ホームページで
ご覧になります

一般質問の質疑
質問・答弁の全
文はこちらから
ご覧になります

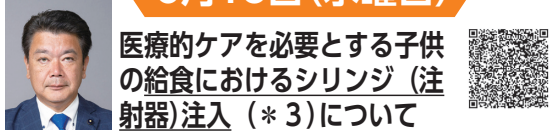
6月18日(水曜日)



内沼 博史 (自民) 西第3区 飯能市

Ｑ ケアラーの中でも特にヤングケアラーは、本人に自覚がなく相談につながらにくいことから顕在化しづらいと言われている。次の時代を担うヤングケアラーや若者ケアラーへの支援は特に重要と考えるが、今後、支援をどのように強化していくのか、県の取り組みを伺う。

Ａ 気軽に悩みや不安を打ち明けられるよう L I N E 相談やメタバース空間（※ 2）でのオンラインサロンを実施。令和 7 年度は新たに大学教職員や、親の通院に付き添うヤングケアラーなどに接する医療従事者に研修を実施し、周囲の大人の理解を深め支援を強化していく。



小川 寿士 (民主フォーラム) 南第4区 さいたま市北区

Ｑ 県立特別支援学校では、個別に検討の上で看護職員がシリンジ注入を行っている事例もあるが、医療的ケア実施ガイドラインではシリンジ注入の指針が示されていない。保護者が対応できない場合、教職員が実施できるようガイドラインの策定が必要と考えるが見解を伺う。

Ａ シリンジ注入による給食を安心安全に提供するには給食室での衛生的な調理体制の確立、注入を担う学校職員の技術向上、人員確保などが必要。実施事例や近隣自治体の取り組みを参考にし、課題を丁寧に検討しながらスピード感を持ってガイドラインの策定に取り組む。

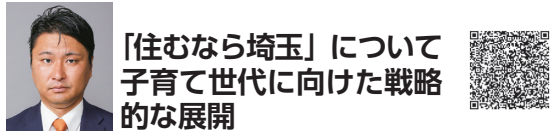


萩原 一寿 (公明) 南第2区 川口市

Ｑ リチウムイオン電池に起因する火災の発生件数や現状と課題を伺う。また、広域回収・資源化モデル事業のスケジュールと全市町村への啓発、県民の意識向上につながる広報をどのように強化するのか。さらに、県内事業者による回収を進めるべきと考えるが見解を伺う。

Ａ 令和 5 年度 9 3 0 件発生。分別回収率の向上と適正な排出方法の周知が課題と考える。県内 6 市で分別回収を試行、本年度中に全市町村にマニュアルを配布し説明会を実施したい。S N S の活用など県民の行動変容につながるよう啓発を工夫。小売店での回収も検討する。

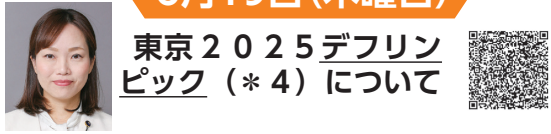
6月19日(木曜日)



松本 義明 (自民) 西第2区 入間市

Ｑ 移住に興味がある理由として、子育てに適した自然環境が上位に挙げられており、本県にはそれに応えられるポテンシャルがある。豊かな自然と利便性を最大限に生かし、子育て世代をターゲットとした移住促進を今後どのように戦略的に展開していくのか見解を伺う。

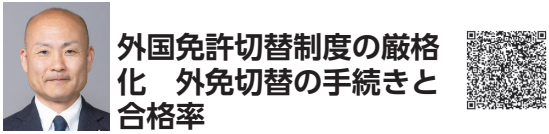
Ａ 都心部在住の子育て世代をターゲットにさまざまな施策を展開。移住ポータルサイトの子育て世代向け検索機能の拡充や、デジタルサイネージを活用した移住動画の配信など積極的な情報発信を行うほか、セミナーや都内でのイベントなど官民連携で移住施策を推進する。



金野 桃子 (県民) 南第20区 戸田市

Ｑ 選手のトレーニング環境を聞き取り、今後に向けた環境整備をできないか。また、競技の特徴、選手の P R 動画配信などの魅力の周知や、県ゆかりの選手が出場する試合に県民に観戦を呼び掛けてはどうか。共生社会実現に向けてスポーツに寄せられる期待を伺う。

Ａ 選手一人ひとりの要望を聞き取り個別サポートを実施している。選手情報などを県ホームページで随時発信予定。魅力を発信し多くの県民が観戦するように働き掛ける。本大会が共生社会づくりの大切さを県民に伝えてくれる大きな原動力になることを期待する。

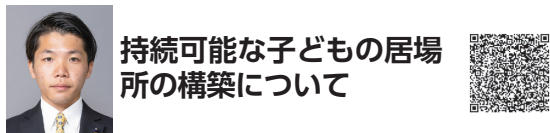


林 薫 (自民) 南第10区 さいたま市南区

Ｑ 国において外国人が自国などで取得した運転免許を日本の運転免許に切り替える、いわゆる外免切替を厳格化する方針が示された。報道では外国人が外免切替制度により日本の免許を取得することは簡単とされているが、制度の手続きおよび合格率について伺う。

Ａ 外国の運転免許や運転履歴を確認する事前審査の後、視力などの適性試験、安全運転に必要な知識を確認する知識確認および実車による運転技能を確認する技能確認をそれぞれ審査している。審査の結果、日本の運転免許取得は令和 6 年中は 3 8 . 7 パーセントであった。

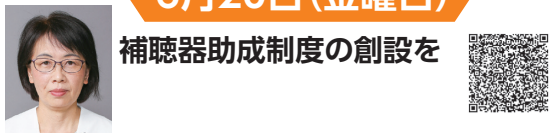
6月20日(金曜日)



金子 裕太 (自民) 南第16区 鴻巣市

Ｑ こどもの居場所づくりの運営は地域間・団体間で支援の格差が見受けられる。こども応援ネットワーク埼玉（※ 5）の機能を総合的な寄付・物資支援窓口とし、寄付依頼や物資確保のアプローチから各団体への実効的な支援まで一貫して担える体制に強化する考えはないか伺う。

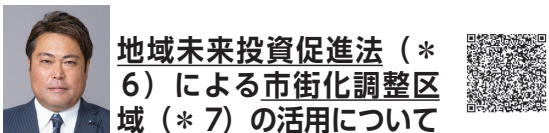
Ａ 地域や団体の格差は団体へのアンケート調査などで実態を把握し対応していく。持続可能な運営のためには、当該ネットワークが全ての支援機能を担うのではなく、地域ネットワークなどがそれぞれの機能を担い重層的に支えていくことが重要。今後も体制強化に取り組む。



伊藤 はつみ (共産党) 西第5区 ふじみ野市・三芳町

Ｑ 認知症の予防には加齢性難聴を早期に発見し、対応することが必要。加齢性難聴者の補聴器購入助成を実施する市町村が全国や県内で広がっている中、こうした広がりをどのように感じているのか。県も補聴器助成制度を創設し、市町村を支援してほしいか、見解を伺う。

Ａ 補聴器購入助成は、人との交流や社会参加を促し、孤立防止や介護予防のための「聞こえ」の取り組みとして、市町村が地域の実情に応じて実施しているものと考えられる。今後、市町村では確保が難しい言語聴覚士などの派遣や、ノウハウの提供などにより支援していく。



森 伊久磨 (自民) 東第5区 蓮田市

Ｑ 重点促進区域設定の実績がゼロの理由。人口減少や担い手不足、産業の効率化などを図るため、継続すべき農地は維持し、産業立地に適した土地はその振興を図ることで、土地活用の整理を行っていくべき。促進法を利用した市街化調整区域の今後の活用について、所見を伺う。

Ａ 重点促進区域について市町村から相談はあったが、土地利用関係の諸計画との整合を図ることができず、設定には至っていない。議員指摘の通り、産業立地に適した土地について、幹線道路の整備状況や周辺環境を考慮し、適切な開発を誘導していきたい。

- 用語解説**
- * 1 ヤングケアラー
本来大人がするかと想定されているような家事や家族の世話などのケアを日常的に行っている 18 歳未満の若者のこと。
 - * 2 メタバース空間
インターネット上の仮想空間。
 - * 3 給食におけるシリンジ（注射器）注入
食事を粒のないペースト状にして、胃ろうからシリンジで注入する方法。本来の食事に近い状態で栄養を摂取できる。
 - * 4 デフリンピック
国際的な「きこえない・きこえにくい

- 人のためのオリンピック」。国際ろう者スポーツ委員会（I C S D）が主催し、4 年ごとに開催される。
- * 5 こども応援ネットワーク埼玉
社会貢献活動を行う団体・個人が集まる官民連携プラットフォームで、ポータルサイトやフェイスブックによる情報発信や、支援先のマッチングを行っている。
- * 6 地域未来投資促進法
都道府県と市町村が共同して定めた「基本計画」に基づき、企業が「地域経済けん引事業計画」を作成し、知事から

- 承認を得ることで、税制上の優遇措置などの支援が受けられるもの。また、重点促進区域の認定は、国から承認を受けると、市街化調整区域などにおける開発許可の手続きに関する配慮を受けることがで
- * 7 市街化調整区域
都市計画法によって指定される特定の地域で、市街化を抑制すべき区域。新たな建物の建築は原則として制限されている。
- * 8 和文文化フェスタ
伝統芸能やいけばな、和太鼓や箏（こ

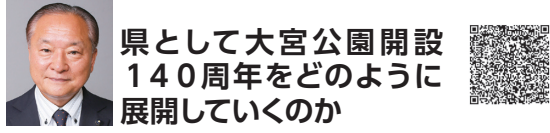
- と）の演奏など埼玉県内の和文文化を集めた和文フェスティバル。
- * 9 リカレント教育
職業人を中心とした社会人に対して学校教育の修了後、一旦社会に出た後に行われる教育。再就職や職業能力の向上を目的に学ぶ場合に限らず、心の豊かさや生きがいのために学ぶ場合、学校教育以外の場で学ぶ場合も含めた広い意味で使われている。



松井 弘 (自民) 南第21区 朝陽市

Ｑ 伝統的な祭りや文化的な行事など和文化を軸とした魅力発信について、これまでどのような成果が得られているのか。また、今後、和文化を含めた県の魅力発信をさらに拡大・強化し、地域住民の主体的な参加を促すために県としてどのように取り組むのか、見解を伺う。

Ａ 和文化フェスタ（※ 8）は 3 年間で 4 万人以上が来場しアンケートでも 9 割以上が伝統文化に興味を持ったと回答。今後は伝統文化のイベント情報を発信するアプリの制作や、市町村や関係団体などと連携した広報、体験会などの手法を組み合わせ、本県の魅力を発信する。



関根 信明 (自民) 南第4区 さいたま市北区

Ｑ 大宮公園は明治 1 8 年に開設された県内初の県営公園。1 4 0 周年記念行事を県として大いにやっていくべきと考える。また、1 4 0 周年がわかる看板の設置や記念展示、J R 東日本とのコラボ、県広報誌やホームページへの特集などを進めるべきと考えるが、所見を伺う。

Ａ 記念事業として料亭跡地にある日本庭園の改修を行う。大宮公園の思い出写真展やボランティアによる桜の記念植樹など県民参加型の行事も計画。デジタルサイネージや県の S N S なども活用する。議員提案のコラボも検討したい。多くの方に来園いただけるよう取り組む。

意見書・決議

意見書 1 4 件を可決し、国に提出しました。また、決議 2 件を可決しました。（●は全会一致での可決、○は賛成多数による可決）

- 地方消費者行政の維持強化のため国の財政支援の継続・拡充を求める意見書
- リチウム蓄電池等の適正処理の更なる推進を求める意見書
- 北朝鮮による全ての拉致被害者等の即時一括帰国を求める意見書
- ファシリテッドワーカーの制度整備と導入促進を求める意見書
- 喫煙目的施設の判断基準の明確化等を求める意見書
- 臓器移植の環境整備を求める意見書
- 通信制高等学校の学習等支援施設への通学定期券等の対象とする取扱い継続のための対応を求める意見書
- 警察官の増員を求める意見書

- 警察車両の充実強化を求める意見書
- 外国免許切替制度の早急な厳格化を求める意見書
- 下水道の強靱化予算の確保を求める意見書
- 社会資本施設に起因する事故等発生時における補償制度の構築を求める意見書
- 暗号資産取引に係る課税の見直しに向けた検討の推進を求める意見書
- 新たな障害者就労支援制度の導入を求める意見書

- 道路陥没事故に係る住民・事業者への速やかな補償を求める決議
- 大宮駅東口防犯カメラ整備事業の継続を求める決議



▲詳しくはこちら

シェイクアウト埼玉

県内一斉防災訓練

大規模な災害が発生しています。自分自身と大切な人を守るための防災対策が重要です。埼玉県議会では、県民の皆さまの災害への備えと対応力を高めることを目的に毎年シェイクアウト訓練を実施しています。

「短時間で」「誰でも」「どこにいても」できる訓練ですので、是非ご参加ください！

○実施期間：令和 7 年 8 月 3 0 日（土）～ 9 月 5 日（金）

○実施場所：あなたがいるその場所です

■シェイクアウト訓練とは

2008 年にアメリカカリフォルニア州で始まった。短時間で、誰でも、どこにいても実施できる防災訓練です。それぞれの自宅・学校・職場などで訓練を実施してください。

シェイクアウト訓練のあとに

- ＜取り組み例＞
- 災害用伝言ダイヤル（171）の体験利用
- マイタイムラインの作成
- ハザードマップの確認
- 避難経路の確認
- 避難場所の確認
- 避難用品の確認

プラスワン

はがきに右記のようにご記入の上、8 月 2 1 日（木）（当日消印有効）までにお送りください。正解者の中から抽選でプレゼントを差し上げます。

当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。対象は、埼玉県内に在住・在勤・在学している方のみとなります。

【個人情報取り扱いについて】

応募はがきは、抽選とプレゼントの発送以外の目的には使用いたしません。

参加方法 ① 電子申請サービスで登録

パソコン・スマートフォンから申し込み下さい。

参加方法 ② FAX で登録

登録様式は埼玉県議会ホームページからダウンロードできます。必要事項を記入の上、FAX で送信してください。

埼玉県議会事務局総務課 総務・IT・情報公開担当
FAX 048-830-4921

埼玉県議会ホームページ

埼玉県議会 シェイクアウト埼玉 で検索

詳細はこちら

県議会広報テレビ番組

テレ玉(地デジ3チャンネル)

「こんにちは県議会です」

日曜日 午前 10 時から

県議会に関するさまざまな情報を分かりやすく紹介しています。番組の最後にはプレゼントコーナーもあります。ぜひご覧ください！

放送予定日

- 主要会派代表者に聞く 8 月 24 日 (10 時～10 時 30 分)
- 常任委員会だより 9 月 21 日 (10 時～10 時 30 分)

詳しい放送スケジュールは、随時ホームページでお伝えいたします。▶

県議会クイズ

ヒント 1 面をよ〜く読んでね！

プレゼント 図書カード 20 名様 (1,000 円分)

Q ○○に当てはまる数字は何でしょう。

令和 7 年 6 月定例会は 6 月 12 日（木）から 7 月 2 日（水）までの ○○ 日間にわたり開かれました。

はがきに右記のようにご記入の上、8 月 2 1 日（木）（当日消印有効）までにお送りください。正解者の中から抽選でプレゼントを差し上げます。

当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。対象は、埼玉県内に在住・在勤・在学している方のみとなります。

【個人情報取り扱いについて】

応募はがきは、抽選とプレゼントの発送以外の目的には使用いたしません。

3330-9301

県議会クイズ係

埼玉県議会事務局

1. クイズの答え
2. 郵便番号
3. 住所
4. 運動通学先の市町村名（県内にお住まいの方のみ）
5. 氏名・年齢
6. 埼玉県議会だよりに関するご意見

県議会ホームページからもご応募いただけます。

